

第5回 高齢者医療研究会を開催しました。

平成23年11月16日（水）にJA花咲ふくい・芦原会館において第5回高齢者医療研究会を開催しました。

当研究会は福井県坂井地区（あわら市・坂井市）における高齢者医療の課題の明確化、事例討議、学習等を通して高齢者医療の質の向上を図ることを目的に平成21年1月に当院と汐見医院、柴田医院、芦原メロン苑、金津雲雀ヶ丘寮、白楽荘が世話人となり立ち上げたものです。

今回の参加者は36事業所から、医療者だけでなく介護職やコメディカル、看護支援専門員、事務職など、143名の参加があり前回の100名を大きく上回りました。

当研究会ではこれまでに「高齢者の肺炎」「終末期医療」をテーマに開催して来ましたが、今年度は高齢者のQOLに最も影響の深い「摂食・嚥下障害」を取り上げました。

講演会の講師として摂食・嚥下障害治療に関しては日本では第一人者と言われ、世界的にもご高名な才藤栄一先生に最新の知と技をご教授頂きました。また、講演の前にあわら病院における重症嚥下障害の治療の現状について当院老年科医長の栗田先生の発表がありました。

今後も摂食・嚥下障害含め高齢者医療の質の向上のため、また、地域医療連携を強化するためにも当研究会を継続して行きたいと思っております。

今後ともご協力宜しくお願いいたします。



H23.12.28

文責 高齢者医療研究会実行委員会委員長
奥田弥生